

搭載機器

交通安全教育車には5種類の体験機器を搭載！

- ① 運転操作検査
- ② 運転・歩行能力診断
- ③ 夜間視認性体験装置
- ④ 視野診断計
- ⑤ 啓発用テレビ・放送設備

① 運転操作検査



実際の運転場面に近い感覚で飛び出してくるものに素早く反応できるか
複雑な環境の中で、正確な判断・反応ができるか
ドライバーに必要な身体的機能をチェックします。
自分の弱点を知ることが安全につながります。
(2台搭載)

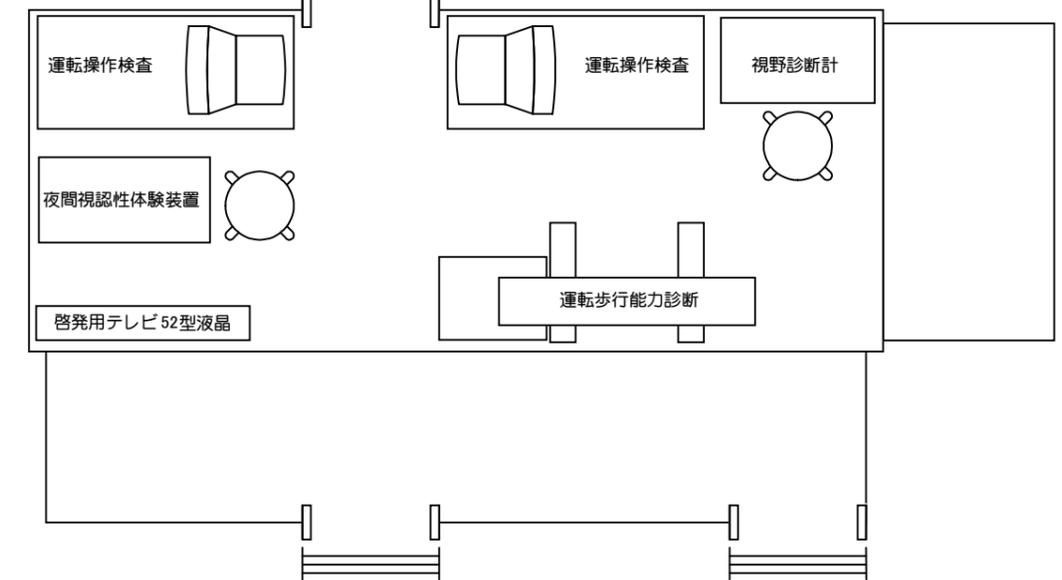
② 運転・歩行能力診断



ドライバーも歩行者も交通場面で必要な
① 認知力 ② 判断力
③ 動作力 ④ 瞬間記憶力を診断します。
もぐらたたきの要領なのでゲーム感覚で楽しく・簡単にチェックできます。



機器配置図



③ 夜間視認性体験装置



夜間は、着ている服の色によってドライバーからの見え方が大きく異なります。
よく見える色は何色か？
見えにくい色は何色か？
反射材は本当によく見えるのか？
を実際に眼で見て体験します。

④ 視野診断計



両眼で見える範囲が一目瞭然！
日常使っている眼。
まっすぐ前を見ているときに、どれくらい見えているかご存知ですか？
視力が良くても「視野」が狭いと大変危険です。
自分の視野範囲を診断してみましょう。

⑤ 啓発用テレビ・放送設備



DVD・ビデオなどの視聴覚教材を大型液晶テレビで放映。
広範囲に音が届くようにハイパワーアンプ・スピーカー・ワイヤレスマイクも搭載し、安全講習や啓発活動にも使用できます。